

# 第9回多摩市地域公共交通会議

## 要点録

### 1 開催日時

令和2年2月3日（月）15時00分～16時30分

### 2 開催場所

多摩市役所第二庁舎会議室

### 3 出欠席（敬称略）

#### (1) 出席委員 22名

会長 田代純子 … 多摩市副市長  
委員 吉川徹 … 首都大学東京大学院都市環境科学研究科建築学域教授  
委員 上田敬生 … 小田急電鉄株式会社交通企画部課長  
委員 藤井一郎 … 京王電鉄株式会社鉄道事業本部計画管理部計画担当課長  
委員 辻隆 … 多摩都市モノレール株式会社総務部経営企画担当課長  
委員 露木輝久 … 神奈川中央交通株式会社運輸計画部計画課長  
委員 早田俊介 … 京王電鉄バス株式会社運輸営業部乗合事業担当課長  
委員 鈴木健一 … 飛鳥交通ニュータウン株式会社営業所長  
委員 山崎龍男 … 小田急交通南多摩株式会社本社営業所長  
委員 本谷大 … 京王自動車株式会社運輸事業本部部長  
委員 依田修 … 一般社団法人東京バス協会乗合業務部長  
委員 小林康雄 … 多摩市障害者福祉協会副理事長  
委員 森本由美 … 多摩市自治連合会副会長  
委員 河本博治 … 多摩市老人クラブ連合会副会長  
委員 堀越千秋 … 国土交通省関東運輸局東京運輸支局首席運輸企画専門官（輸送担当）  
（代理出席 石川龍太）  
委員 宮崎明男 … 国土交通省関東運輸局東京運輸支局首席運輸企画専門官（総務企画担当）  
委員 横溝輝昭 … 京王バス南労働組合多摩支部長  
委員 大場伸 … 飛鳥交通ニュータウン労働組合副委員長  
委員 二瓶秀雄 … 小田急交通南多摩労働組合書記長  
委員 吉野茂 … 東京都南多摩東部建設事務所管理課長  
委員 中田薫 … 警視庁多摩中央警察署交通課長  
委員 佐藤稔 … 多摩市都市整備部長

#### (2) 欠席委員 2名

#### (3) 傍聴人 3名

#### (4) 事務局

多摩市都市整備部交通対策担当課長ほか4名  
株式会社国際開発コンサルタンツより2名

(5) 関係者

多摩市健康福祉部高齢支援課長ほか1名

4 会議要点録

(1) 会長（副市長）挨拶等

開会につき、会長より挨拶があったほか、新たに委嘱された委員の挨拶があった。

(2) 議事1、議事2と報告1について

議事1「多摩市地域公共交通再編実施計画（素案）のパブリックコメントについて」、議事2「多摩市地域公共交通再編実施計画（原案）について」並びに、報告1「第6回多摩市地域公共交通再編検討部会について」は内容が重複しているため、同時に説明することについて事務局から提案があり、委員に諮ったところ、異議が無かったため同時に説明を行った。

(3) 議事1 多摩市地域公共交通再編実施計画（素案）（以降、「素案」とする）のパブリックコメントについて

議事2 多摩市地域公共交通再編実施計画（原案）（以降、「原案」とする）について  
報告1 第6回多摩市地域公共交通再編検討部会について

事務局より資料No.4及び資料No.6に沿って説明があった。

説明内容の要点は下記のとおり。

- ・令和元年12月20日から令和2年1月20日まで「多摩市地域公共交通再編実施計画（素案）のパブリックコメント」を行った。寄せられた意見は11件であった。
- ・資料No.6はパブリックコメント実施期間中に頂いた意見とそれに対する回答を一覧にしたものである。事務局からは各意見に対する回答について説明があった。
- ・パブリックコメントで頂いた意見を元に素案の修正を行った。概要については前回第8回多摩市地域公共交通会議（以降、「交通会議」とする）で確認をしているため、今回の交通会議では前回からの修正点を重点的に説明があった。修正内容の要点は下記のとおり。
  - (1) 実証実験を行うスケジュールはこれまで年度ごとにルート・地区を振り分けていたが、各地域で市民の協力・支援体制が整った地域から順次行うこととする。
  - (2) コミュニティバス・デマンド型交通について、運行曜日はこれまで曜日固定運行を予定していたが、市民の要望、運行実績により変更する可能性があることを新たに記載する。
- ・第6回多摩市地域公共交通再編検討部会（以降、「検討部会」とする）において、この内容での原案は承認済みであり、本会議で原案の決定を行う。
- ・第9回交通会議で原案の承認が得られた後、原案を庁内会議にかけ、決定されれば、4月付けで施行される。

会長が質疑等を確認したところ、以下の質疑があった。

委員：デマンド型交通の運賃形態について、原案にある300円は適正であると言えるのか。

また、運行頻度・時間帯を見ると高齢者がターゲットである印象が強い上、利用方法も複雑である。実験期間中は毎日運行をすれば住民の周知に繋がり、若い世代が「乗ってみようか」と思うのではないか。全世代にとって持続可能な公共交通を考える必要がある。

事務局：運行形態などは過去に頂いた「バス停まで行きたい」「既存のバスが無くなると困る」

という意見等を元に検討した。過度な低価格での運行は既存の公共交通網に影響を及ぼすことや、持続可能な公共交通の維持にはある程度の収入が必要であることを加味し検討した運賃となっている。ターゲットについては、頂いた意見は高齢者の声が印象としては多かったが、地域内の子育て世代も視野に入れてくれという声もあり、運行時間・利用方法がマッチングすれば全ての方にご利用いただける交通網になっている。

他に質疑等がなかったため、会長が会議に諮ったところ、「多摩市地域公共交通再編実施計画（素案）のパブリックコメントについて」は、資料No.6の内容を頂いた意見への回答とし公開することを、「多摩市地域公共交通再編実施計画（原案）について」は、その内容を「多摩市地域公共交通再編実施計画（原案）」とすることを賛成多数により決定された。

#### (4) 議事 3 令和 2 年度実施予定の実証実験について

事務局より資料No.7に沿って説明があった。

説明内容の要点は下記のとおり。

- ・令和 2 年度に、桜ヶ丘地区（桜ヶ丘 1～4 丁目、関戸 6 丁目内）と和田地区（百草団地～地藏堂～永山駅間）で実証実験を行う予定である。
- ・事務局から各地域の実証実験について、運行形態や使用予定車両の説明があった。
- ・各地区の実証実験は令和 2 年 7 月 1 日から 8 か月間運行し、運行曜日については要望や利用実績を踏まえ 11 月 1 日の前後 4 か月ごとに曜日変更を行う。
- ・第 6 回検討部会において、この内容での実証実験の実施については承認済みであり、本会議で承認が得られれば、実証実験を行うことが決定する。

委員より各自の取組状況等について、以下の報告があった。

会長が質疑等を確認したところ、以下の質疑があった。

委員：盲導犬は乗車可能か。また、ガイドヘルパーの乗車運賃はいくらか。

事務局：現段階で明確な決まりは作っていない。今後、既存の公共交通の取り決めに参考にし、委員の皆様にも助言を頂きながら検討する。

他に質疑等がなかったため、会長が会議に諮ったところ、「令和 2 年度実施予定の実証実験について」は、その内容で実証実験を行うことを全員賛成により決定された。

#### (5) 報告 2 その他情報交換等（今後の予定）

会長が報告等の有無を確認したところ、委員、高齢支援課、事務局から以下の報告・質疑があった。

委員：令和 2 年 2 月 1 日から多摩地区でタクシーの運賃改定を行った。初乗り運賃が値下がりし短い距離で気軽に乗られる運賃体系に変わっている。乗車距離によっては値上がりしている。

高齢支援課：「桜ヶ丘の移動を考える会」の取り組みとして桜ヶ丘地域でレンタカーを用いた無償テスト運行を行っている。対象者は桜ヶ丘地区の老人クラブ加入者で移動に日常的に困難のある高齢者であり、自宅と老人クラブ開催場所の間を運行する。令和 2 年 1 月から 3 月までで 5 回の運行を実施する予定である。

委員：パラリンピックのキャンプ地を誘致している場合、支援が必要な方に対して公共交

通機関の支援体制作りが必要となる可能性がある。多摩市は誘致の予定はあるか。

会長が質疑等の有無を確認したところ、以下の質疑・回答があった。

会 長：パラリンピックのキャンプ地について、アイスランド共和国に使っていただく予定である。移動は用意したバス等で移動するため、公共交通機関での移動を考えてはいないが、どの選手が何名出場するか等決まっていないことも多い。今後も交通事業者の皆様とは情報を共有していければと考えている。

事務局：多摩市内を走るオリンピックの自転車ロードレースについては、交通事業者の皆様には担当部署から今後対応依頼をする可能性がある。ご協力をお願いしたい。

委 員：パラリンピックのキャンプ地となると特別な施設が必要であると考えられるが多摩市は有しているのか。

会 長：施設は国土舘大学を中心にご協力いただく予定である。現状では多摩市内の施設を見て頂いた上で、アイスランド共和国から「ぜひ使わせていただきたい」とのお話を頂いている。特別な対応は求められていない。

委 員：世界では自転車ロードレースが大変人気であることを意識し、障害者への配慮や多言語表記等のおもてなしが出来るようお願いしたい。また、タクシーの話になるが、積雪等で予約電話が繋がりにくい場合の自動案内アナウンスが必要であるとする。最後に、公共交通は地域の活動・魅力向上のためのサービスである。地域活動に懸命に活動を行っている住民もいる。その時代に合った政策を意識して頂きたいと考えている。

## 5 閉会

以上を以って全ての予定を終了したため、会長より要点録の署名について佐藤委員と森本委員が指名され、会議を終了した。